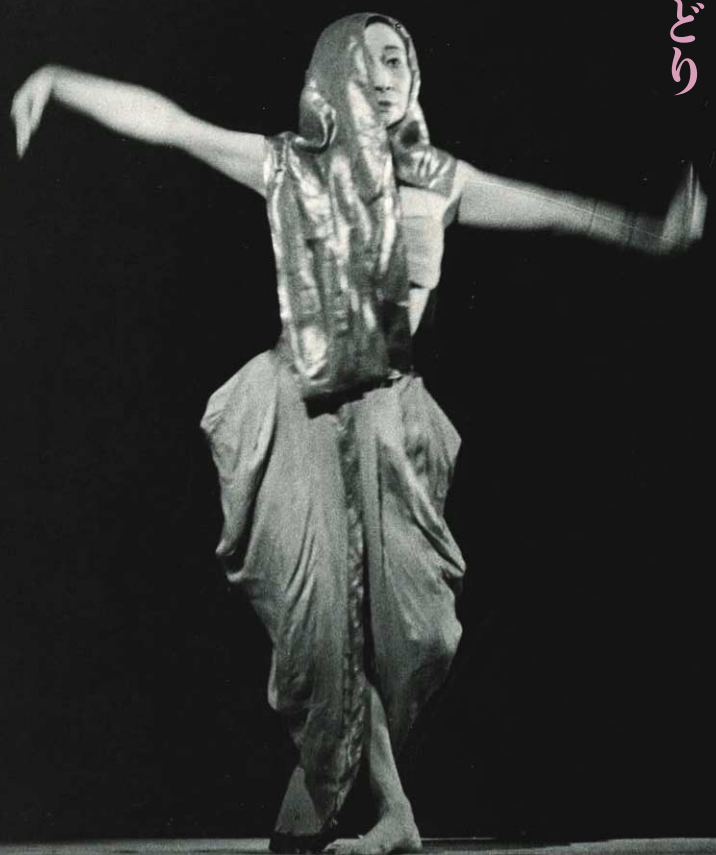


モダンダンス、バレエ、スペイン舞踊、インド舞踊、そして作曲、衣裳デザイン等、多くの分野に理想を追究した美のパガブンド(放浪者)



おどり、おどらせ、おどらされる——誰にでも与えられた、表現、創造、それは興味から生まれる人間の大切な財産です。

石井みどり



現代舞踊協会 夏期舞踊大学講座

「現代舞踊のバイオニアに学び、クリエイションの世界を探る」シリーズ 6

講師……………執行仲宜／折田克子／片岡康子

ダンスDNA

と

コンテンポラリーな身体

歴史をたどると新しいことが見えてくる。

2014. 8.30 [土] 31 [日]

国立女性教育会館 National Women's Education Center
(埼玉県嵐山町 東武東上線武蔵嵐山駅下車)

対象：舞踊家／舞踊指導者／舞踊家志望者／一般 (受講は宿泊を原則とします)

定員：40名 * 締切 8月8日(金) (定員になり次第締切ります)

一般 18,200円 協会員 15,200円 学生 10,200円 学生協会員 8,200円

* 受講料・宿泊料・保険料含み、食費は含みません。* 学生=高校生、大学生、大学院生

問合せ・申込：一般社団法人現代舞踊協会 TEL 03-5457-7731 FAX 03-5457-7732 〒150-0021 渋谷区恵比寿西 1-21-3 グレイス代官山402号

執行正俊 *masatoshi SHIGYO*, 1908-1989

福岡県大川市生まれ。東洋音楽学校にてピアノと作曲を学ぶ。在学中にヨーロッパ巡演から帰国した石井漢・小浪の舞踊リサイタルを見て音楽の心と舞踊の心が結ばれた作品を創作する舞踊家になることを決心。1930年渡欧しバレエ、スペイン舞踊を学ぶ。31年マリー・ヴィグマン舞踊学校に入学、32年ベルリンでリサイタルを開催。アルヘンティーナに感銘を受けて創作した「恐怖の踊り」他を上演し好評を博す。帰国後の活動は多彩を極めた。民族性と芸術性を幅広く研鑽し、作曲、衣裳デザインも手掛けた独自の創作活動を展開し、松竹歌劇、宝塚歌劇団の商業舞台にも活動の跡を残し多くの舞踊家を輩出した。著書に『華麗なる輪舞』がある。

石井みどり *midori ISHII*, 1913-2008

栃木県宇都宮市日野町生まれ。ピアニストを目指していたが、石井漢の踊りに感動、1929年入門。30年には漢の相手役に抜擢され「釈迦」を踊る。35年、自作「南風吹く処」「涯しなき幻覚」他発表。36年独立、戦中は北支、満州、またNHKより、ビルマ、シンガポール、マレー半島等慰問。戦後、車4台で全国縦断公演(4年間)。また国内外の公演も精力的に展開。主な作品に民族舞踊を取り入れた「八月踊り」「群上節」他、音・光・空間を駆使した独自の群舞「打楽器による三章」「体」「ブランデンブルグ・コンチェルト」「魂魄」他。紫綬褒章、宝冠章等を受賞。著書に『生きることはよく動くこと』。

●タイムテーブル

30日(土)

- 9:15 受付(体育館)
- 9:45 開講式
- 10:00~12:30 ワークショップ①「執行正俊の動きの世界」……講師：執行正俊
ポディートレーニングと『恐怖の踊り』レパトリーワーク
- 13:45~16:30 ワークショップ②「石井みどりの動きの世界」……講師：折田克子
石井みどりメソッドと『体』レパトリーワーク
- 19:00~21:00 アーカイブ作品映像鑑賞、参加者によるミーティング

31日(日)

- 9:15~9:45 国立女性教育会館講師による講話
- 10:00~12:00 シンポジウム「日本のモダンダンスの歴史を辿り、舞踊創作法を学ぶ」……講師：執行正俊、折田克子、片岡康子
- 13:15~14:45 ワークショップ③「舞踊家の身体トレーニングと表現法」……講師：折田克子
- 15:00~16:15 『恐怖の踊り』『体』リハーサル・発表
- 16:15~16:30 閉講式

会場が **国立女性教育会館 NWEC (ヌエック)** になりました。

- * 東武東上線武蔵嵐山駅から徒歩12分(池袋駅から急行で60分)
- * 東京メトロ有楽町線・副都心線と光市駅から乗換できます

●企画・制作：一般社団法人現代舞踊協会 研究部(正田千鶴/加藤みや子/田中いづみ/妻木律子/高澤和歌子)

●申込方法

郵便振替にて会費をお支払いいただいた後、下記の方法でお申し込みください。できるだけ①の方法をお願いいたします。申込確認後、受講者用書類をお送りします。

- ① 現代舞踊協会ホームページ内 夏期舞踊大学講座「申込みフォーム」から送信
「現代舞踊協会」で検索 <http://www.gendaibuyou.or.jp/>
- ② 下記申込書に全項目を読みやすい文字で明記の上、FAX 03-5457-7732 へ送信

●講師



執行正俊(舞踊家)

1960年より父執行正俊、粕谷辰雄に師事。64年国立音楽大学作曲科卒。65年チューダーバレエ特別公演を機にスターダンサーズ・バレエ団入団。尺田知路、遠藤善久、ロイトバイアス、関直人、チューダー、クルトヨース、バランチン等多くの振付家の作品に主演。一方、東京バレエセンター他多くのバレエ団に客演。振付者としても多くの作品を発表。海外ではカイロバレエ団に「動と静」、中国中央バレエ団に「蕩々たる一衣帯水」、NBAバレエ団上海公演で「鶴の橋」を発表。02年から舞踊作家協会会員となり度々芸術監督を務め、84年から25年間、国立音楽大学で音楽家のためのボディテクニック講師を務める。現在、執行バレエスクール主宰。杉並舞踊連盟会長、劇団俳優座演劇研究所講師 兼任。



折田克子(舞踊家)

舞踊家石井みどり、バイオリニスト折田泉を両親に持つ。全国舞踊コンクール第1位、文部大臣賞を3度受賞。11才で日比谷公会堂において初リサイタル。1961年モダンダンス界で初めて芸術祭の個人演技賞を石井みどり作品「体」にて受賞。芸術祭奨励賞、舞踊ペンクラブ演出賞、演技賞、東京新聞芸術賞、江口隆哉賞、ニムラ賞ほか受賞多数。2003年紫綬褒章、09年旭日小章を受賞。1968年文化庁派遣在外研修員。新国立劇場オープニング記念公演マスターワークス(オペラ劇場)、東京都助成都民芸術フェスティバル等数多くの作品を発表。国外での活動は欧米、ソ連、アジア、中東におよび、06年より台湾、台北での4ヶ国参加の国際ダンスフェスティバル「蔡瑞月舞踏節」に作品を提供。



片岡康子(舞踊家)

DANCEHOUSE 主宰。幼少よりバレエを黒沢智子に師事。モダンダンスを江口隆哉、正田千鶴、三条万里子に師事。数多くの自主公演及び20世紀現代舞踊史の研究を経て、2009年より正田千鶴常務理事のもと現代舞踊協会研究部に関わり「ダンス・アーカイブ in JAPAN」企画を推進。文部科学省学習指導要領改訂協力委員及び日本女子体育連盟理事長として創作ダンスの振興・普及に貢献。著書に『舞踊学講義』『20世紀舞踊の作家と作品世界』『石井漢』他。松山バレエ団顕彰 教育賞受賞。お茶の水女子大学名誉教授。

ダンス・アーカイブ in Japan 2015

2015年3月7日(土) 8日(日) 15時開演 新国立劇場中劇場

09年よりこの夏期舞踊大学講座が取り上げてきたパイオニアの方々の作品が、今年6月に続き来年も新国立劇場主催公演で上演されます。ご期待ください。(今回講座の執行正俊「恐怖の踊り」、石井みどり「体」が復刻上演されます。)

キリトリ

夏期舞踊大学講座申込書

* 保険加入には生年月日と氏名が必須です。氏名は芸名でなく本名で必ずフリガナを明記ください。

フリガナ 氏名	所属研究所/舞踊団
* いずれかを○で囲んでください 一般 協会員 学生 学生協会員	* 舞踊歴 年 * 参加費振込日 月 日
* 「舞踊指導者認定」申し込みの方は右に○をしてください。 認定証希望	* 生年月日(西暦) 年 月 日 (傷害保険加入に必要な情報です)
〒 住所	TEL FAX
E-mail	携帯電話

* 当協会 CDAJ.kenkyubu@gmail.com から添付ファイルのあるメールを送らせていただくことがありますので、受信可能な設定のメールアドレスをご記入ください。